

なぜ，学ぶのか？

「先生！こんな勉強して、使うことあるの。」

数年前、ある生徒から投げかけられた言葉です。

「使うか、使わないかは、あなた次第です。」

この時、私はこんなふうに答えました。

道具ができて、その使い方を考えるなんていうことはありません。必要があって道具が誕生します。今、学んでいる学問も意味なく誕生したわけではなく必要に迫られて生まれてきました。天文学は、種まきの時期を知るための暦をつくるためです。幾何学は土地の面積を測定するため生まれ、そこから発展した測量や構造力学は、建築や土木など私たちの生活に欠かせません。特に基礎的な学問はあらゆる領域に関わってきて、「え！こんなところで関係してくるの」なんていうことはたくさんあります。無駄なものは淘汰されていくもの、今残っているものは必要だから残っているのではないのでしょうか。「なぜ、学ぶのか？」あなたは、その答えを導くために今の学びがあるのではないのでしょうか。

進路指導主事 赤間 昭

<2月の行事>

- 1日(木) 3年個人懇談会(45分授業), 3年私立専修推薦入試
- 2日(金) 美浜町教育研究発表会(45分5時間授業)
- 7日(水) 3年私立高一般入試(～2/9), 1・2年テスト週間開始
- 8日(木) 中学校入学説明会, 家庭教育講座
- 14日(水) 1・2年学年末テスト(～2/16)
- 15日(木) 3年愛校作業
- 16日(金) 3年お祝い給食
- 19日(月) ⑥通学団会
- 21日(水) 公立推薦出願
- 22日(木) 公立一般出願
- 24日(土) 美浜町柔道会創立記念大会(武道場)**



<表彰>

- 第63回読書感想文コンクール(美浜町)優秀賞
 - 1年 大橋 一步, 翠田 光紗
 - 2年 山本 未見, 中山 雄生
 - 3年 田村乃々佳
- 第29回読書感想画コンクール(美浜町)優秀賞
 - 3年 新美たんぽぽ
- 第32回美浜タウンマラソン
 - 中学生男子4位 2年 北村 栄敏
 - 中学生女子3位 1年 北村 はる, 6位 2年 都筑かな



<1月9日 始業式>

祝日の関係で、例年より少し長い冬休みを終え、1月9日に3学期がスタートしました。始業式では、生徒会長の内田翔太くんが、スピーチを行いました。以下がスピーチの内容です。

「僕は、冬休みに感じたことと3学期の目標について話したいと思います。まず、冬休みに感じたことが2つあります。1つ目は、計画の大切さです。みなさんは、2学期の終業式後に三山先生が冬休みの計画について話してくれたことを覚えていますか。僕は、計画は立てたのですが、立てただけで終わってしまい、最後まで宿題を残して、慌てる結果となりました。今思えば、計画が甘かったなと反省しています。2つ目は、正しい生活リズムの大切さです。僕は、昼夜が逆転してしまい、正しい生活リズムに戻すのに苦労しました。一度乱れた生活リズムは戻すのに大変です。学習や健康にも影響するので、今後は気をつけて生活したいです。次に、3学期の目標について話します。僕にとっての3学期は、2年生のまとめであり、3年生になるための準備の期間でもあります。僕たち2年生は、1・2学期を通して、リーダーとフォロワーの協力関係が強まってきました。これはとても大切なことであり、さらに伸ばしていきたいことでもあります。例えば、僕は生徒会長をやっていますが、様々な生徒会活動もみなさんの協力がなくてはなりません。3学期もリーダーとフォロワーの協力関係をさらに強めていきたいと思います。僕たちは、3か月後に3年生になります。学校の顔になるので、それにふさわしい行動ができるようにしたいです。」



<1月11日 1年百人一首大会, 1月18日 2年百人一首大会>



1年生も2年生も、和気あいあいとした雰囲気の中で行われました。上の句を読んだだけで札を取る音が武道場に響き、努力の成果があらわれていました。

<1月21日 美浜タウンマラソン>



昨年と違い、快晴のもとで行われた美浜タウンマラソン。本校からも部活動ごとに、たくさんの生徒が参加しました。一生懸命に走る生徒の姿は、清々しく気持ちのよいものでした。